

開設講習名	【選択】国語セミナー(現代文)		講師	平野 芳信	
講習会場	山口大学吉田キャンパス		会場所在地	山口県山口市	
開設日	平成 29 年 7 月 1 日		時間数	6 時間	受講予定人数 50 人
受講者募集期間	平成 29 年 4 月 7 日～平成 29 年 4 月 15 日		履修認定時期	平成 29 年 8 月 10 日まで	
履修認定対象職種	教諭	主な受講対象者	小学校教諭, 中学校・高等学校国語教諭		
受講料等総額	6,000 円	(うち受講料以外の経費)			

【到達目標】

中学校・高等学校で扱う文学作品について、その教材としての意義を確認しつつ、読解例を示すことで、実際の授業展開に資することを目指したいと思います。

【講習の概要】

ノーベル賞に最も近い日本人作家として有名な村上春樹の作品の中で、教科書に教材として収録されている『レキシントンの幽霊』と『バースデイ・ガール』、さらに時間が許せば『とんがり焼の盛衰』について、それぞれがどのような作品であり、その読解のポイント等を探り、文学作品の教材化の問題を炙り出したいと考えています。

本講習の具体的内容は以下の予定です。

- 1, 作家村上春樹について
- 2, 『レキシントンの幽霊』とは、どのような作品なのか？
- 3, 『レキシントンの幽霊』読解のポイント
- 4, 『バースデイ・ガール』とは、どのような作品なのか？
- 5, 『バースデイ・ガール』読解のポイント
- 6, 『とんがり焼の盛衰』とは、どのような作品なのか？
- 7, 『とんがり焼の盛衰』読解のポイント
- 8, まとめ

【評価の方法・評価基準】

評価の方法：筆記試験

評価基準：講義の内容を理解した上で、自らの授業へのフィードバックの姿勢を示す。

【テキスト・参考文献】

事前にテキスト(資料)を配布予定。なお、決して強制するものではありませんが、事前に拙著『村上春樹 人と文学』(勉誠出版)および『村上春樹と《最初の夫の死ぬ物語》』(翰林書房)をお読みいただいで講習に臨んでいただければ、理解の助けになるかと思ひます。

【受講者への伝達事項】

教室での実践例等ご教示いただければ幸いに存じます。